

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針等>

SPEED (Sustainability・Productivity・Empathy・Ecology・Digital) の5つの視点で、お客さまとの対話と相互理解をし、中小企業の企業価値向上と持続可能な社会の実現へ貢献。

<今期のSDGsに関する重点的な取組, 指標及び実績>

三側面	取組の状況	前期の指標	実績
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	自動車を利用した訪問による契約手続きを電子契約による契約手続きに変更し自動車の排出ガスの削減を図る(ガソリン利用を低減させる。)	30件	1,018件
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	お客様とESGの観点における課題・ニーズを共有し課題解決に向けたソリューションの案内を行い幅広くESGの取組のサポートを行う。 同観点から、ESGに関しての取組状況を簡易に診断できるツールである「ESG診断」を多くの中小企業のお客さまに案内する。	50件	54件
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	環境・社会課題解決に資する設備投資・プロジェクトに係る融資の取組によりお客さまのサステナブル経営ニーズを支援する。	30件	68件

- ・「取組の状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組の実施状況やと指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。

<今期の評価>

外部環境の後押しもあり、当初想定を大幅に上回る電子契約化を推進。当初「ESG診断」を活用したお客様ニーズ解決を実施。ESG課題の発掘が常態化したことで、近時は同ツールを用いることなく「Jクレジット預金の受入れ行う等具体的なソリューション提供に繋がっている。
環境・社会活動解決に繋がる設備投資・プロジェクトに経常的に対応。サステナブルファイナンスの実績も複数件。

- ・SDGsの取組全体について、今期の振り返りや来期の展望などを記載してください。

<次期のSDGs達成に向けての重点的な取組, 及び指標>

三側面	SDGsに関する重点的な取組	指標 (更新時に向けた数値目標)
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	自動車を利用した訪問による契約手続きを電子契約による契約手続きに変更し自動車の排出ガスの削減を図る(ガソリン利用を低減させる。)	1,000件
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	お客様のESG課題解決へのソリューション提供を行う。(Jクレジット預金受入・サステナブル経営関連BM提供等)	30件
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	環境・社会課題解決に資する設備投資・プロジェクトに係る融資の取組によりお客さまのサステナブル経営ニーズを支援する。	50件

事業所名:株式会社商工組合中央金庫 鹿児島支店

- ・「SDGsに関する重点的な取組」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
- ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。

<SDGs達成に向けてのパートナーシップ>

--

- ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携があれば記載してください。